

## 地域の宝を探せ！～@中津川再発見.com～

中津商業高等学校 ビジネス科・ビジネス情報科

## 中津商業高校ってどんな学校ですか？

本校は「質実剛健」を校訓とし、学校創立90有余年の伝統ある商業高校です。

資格取得や部活動に積極的に取り組んでいて、部活動では、全国大会に陸上部・テニス部・弓道部・スケート部・テニス部・レスリング部・バトントワーリング部・珠算部・簿記部等が出場しています。また、地域のイベントにも参加し活発なボランティア活動も行っています。



## どんな学科(コース)がありますか？

本校には、ビジネス科、ビジネス情報科の2つの商業の学科があります。

地域社会に貢献できる、人間性豊かで社会的に自立した職業人をめざしています。

2年生からコースに分かれて専門的な学習を深めます。どの学科どのコースからでも就職も進学もできます。

ビジネス科	流通コース	商品の流通に関する専門的な知識・技術を学びます。
	経済コース	経済活動に関して幅広く専門的な知識・技術を学びます。
	会計コース	簿記および会計に関する専門的な知識・技術を学びます。
ビジネス情報科	活用コース	システム管理に関する専門的な知識・技術を学びます。
	開発コース	システム開発に関する専門的な知識・技術を学びます。

## この研究テーマを選んだ理由は・・・

地元中津川市は、様々な活性化への取り組みをしていますが、平成22年度中心市街地商業等活性化支援業務報告書では、地域資源が生かされていないため、もっと全国に向けて情報を発信する必要性があると指摘されました。そこで、リピーターの多い街づくりをめざして地元の商業高校生として何か役立つことはできないかと、このテーマに取り組むことにしました。

## 昨年度の実践活動とその成果と課題は・・・

## &lt;実践活動&gt;

## ○豊富な地域資源の発掘

- ・地元商店主(人)と特産物やB級グルメ(もの)に焦点をあてました。

## ○地域資源の情報発信活動

- ・地元地域に向けフリーペーパーの発行、広域を対象にfacebookやYouTubeによる地元商店や特産物の紹介。
- ・中津川B級グルメ「とりトマ丼」のPR活動、「ベーグル」の商品開発と実店舗やネットでの販売。

## &lt;成果と課題&gt;

- ◇コミュニケーション能力の大切さと、商品開発やネットショップ販売で地産地消につながる商品開発の手法を学ぶことができました。
- ◆情報発信活動が地域活性化にどうつながっているのか、具体的な検証が必要である。
- ◆中津川市の活性化に役立つ地域資源の見直しと開発が必要である。



## 今年度(研究2年目)の実践活動は・・・

### ○情報発信の手法の研究

- ・地域活性化のために、店主を紹介したフリーペーパーから、電動アシスト自転車でコース別に巡る紹介マップを提案しました。
- ・PR活動に生かすためPOP講座を受講しました。
- ・岐阜放送「学生による中小企業魅力発信放送」に応募し、商品開発で提携した企業3社の魅力を取材し番組制作を行いました。(9月～12月)

### ○地域資源の発掘と開発

- ・地元食材、郷土料理の考察(4月)
- ・地元食材を使った提案(5月～9月)
- ・栗を使った新感覚和菓子「栗の玉手箱」
- ・地元産の桃を使ったジェラート「ぎゅっと桃」
- ・地元の食材を使った「中津まるごと弁当」
- ・恵那地鶏を使った「おにぎりとりトマ丼」
- ・寒い冬にぴったりの「ちょここ☆コーヒーベグル」  
開発商品を学校祭、六斎市、農業祭、ふるさとしまん祭等で販売しました。(5月～12月)



街中レンタサイクルMAP



開発した3種類の商品

## 実践活動の成果と課題は・・・

### ○開発商品の販売について

- ◇ふるさとしまん祭では、和菓子900個・ジェラート842個・弁当300食を3日間で完売し達成感ある取組ができました。
- ◆食品を扱うことで衛生面の配慮と責任が伴うことや、どうしたら購入につながるかコミュニケーションを磨く必要性を感じました。

### ○取材と番組制作について

- ◇伝統の中に新たな挑戦をする地元経営者の熱意と姿勢を発信することができました。
- ◆地域活性化に役立つ情報の発信を継続し、ターゲットや内容の工夫が大切である。



開発商品の販売実習

## 実践活動をとおして学んだことは・・・

- ・「新聞で見たよ」と声を掛けていただき、コミュニケーションの大切さや、地域の方に期待されていることを実感しました。
- ・商品の企画・開発・製造・パッケージの考案・POP広告・接客マナー・コスト分析まで、課題発見と問題解決を実践的に学ぶことができました。
- ・高校生の視点から地域で活躍する人・自然・地域産業・伝統的な食文化といった宝を再発見し、郷土を誇りに思うことができました。



とりトマ丼PR活動



ベグル販売活動